

確定日（令和03 年 03 月 31 日）

事業コード	06050310	政策コード	06	政策名	ふるさと未来を拓く人づくり戦略					
事業名	豊かな学びと新しい生活様式のための支援員配置事業	施策コード	05	施策名	子どもの成長を支える魅力的で良質な学びの場づくり					
		指標コード	03	施策目標(指標)名	その他施策関連事業					
部局名	教育委員会	課室名	義務教育課	班名	管理班					
				(tel)	5145					
				担当課長名	中山 恭幸					
				担当者名	佐藤 誠子					
評価対象事業(計画)の内容					事業年度 令和03年度 ~ 令和99年度					
1.事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか) 新しい生活様式に対応した安全・安心な学習環境の整備やICTを活用した授業の導入により生じている教員の負担軽減を図る必要があるため。			3.事業目的(どういう状態にしたいのか)							
			学習指導員及び学校サポーターを配置し、教員の負担軽減を図ることで、安全・安心な学習環境の整備や教員がより児童への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する。							
2.住民ニーズの状況 ニーズを把握した対象 ■ 受益者 □ 一般県民 (時期: 年 00 月) ニーズの把握の方法 ■ アンケート調査 □ 各種委員会及び審議会 □ ヒアリング □ インターネット □ その他の手法 (具体的に) ニーズの具体的内容 事業実施報告書			(重点施策推進方針との関係) ● 重点事業として要望 ○ その他事業として要望							
			4.目的達成のための方法							
			事業の実施主体 県							
			事業の対象者・団体 公立小学校教員							
			達成のための手段							
			学習指導員(非常勤講師)及び学校サポーター(非常勤職員)の配置							
			比較した代替手段及び選択した手段の有効性							
			勤務している教員以外の人員を増員することが最も適切である。							
把握していない場合の理由及び今後の方針										
理由										
今後の方針										
5.事業の全体計画及び財源										
単位(千円)										
順位	事業内記	左の説明		03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	全体(最終)計画
01	学習指導員配置事業	学習指導員(非常勤講師)の配置		50,884	50,884	50,884	50,884	50,884	50,884	0
02	学校の新しい生活様式を支えるサポーター配置事業	学校サポーター(非常勤職員)の配置		43,536	43,536	43,536	43,536	43,536	43,536	0
財源内記		左の説明		94,420	94,420	94,420	94,420	94,420	94,420	0
国庫補助金		教育支援体制整備事業費補助金(補習等のための指導員等派遣事業)		29,357	29,357	29,357	29,357	29,537	29,537	0
県債				0	0	0	0	0	0	0
その他				0	0	0	0	0	0	0
一般財源				65,063	65,063	65,063	65,063	64,883	64,883	

